

# 全国学校ギター合奏コンクール2024 審査講評

Web-1番 団体名： 大阪府立岸和田高等学校ギター部  
自由曲 曲名： Country Roads/J. Denver (長谷川郁夫編)

審査員名	自由曲
新堀	プライムのみ5人なので、音色、音域での表現の幅が狭い。音が各所で切れる。ズーンという強拍のリズムが無い。たてリズムの表現できない。平坦な演奏。
堀	タテ線の合わせの意識が高く、聴いていてとても安心感があります。外声・内声のバランスも良く、とてもしっかりした演奏であるという印象です。 ここから先は、楽譜から情報を読み取り、音の世界を感じ、いかに音の出し方に反映させて立体感・解像度を上げていくか、です。各フレーズの質感、各セクションのメリハリ、次の強拍のキャラクターはどんな感じか？どのように着地するのか？などといったことを音の動き、和声的起承転結等から読み取り、アプローチします。音色や音の運び方といったあらゆることに欲求が出てくるはずです。 82小節はスコアミスで重複してしまっていたようですね。気づいた方もいたのではないかと…？ 冒頭 の =54と17小節～ の =90の違いを読みとってほしい!!  動画の前後、切り取り過ぎ？特に終わりはまだ音楽が終わっていませんでした。 動画でも「本番」だから靴はちゃんと履いたらどうか？ 録音の時は風防しないとエアコンのとがずっと入り、聞きづらかったです。
柴田	うまく弾弦のタイミングを合わせていると思うが、中央の人の右足でテンポを決めているように見える。あまり褒められたステージマナーとは言えない。 元気の良いしっかりした音で弾いているのは良いことだが、どのようなタッチで弾けば美しい音が出るか研究して欲しい。5人と言えど指揮者なしでこれほど合わせることができるのは練習の賜物であろうか。
中島	アナリーゼ○技術○音色△ 途中からどンドンリズムに乗って、皆が気持ちよく弾いているのが、よく伝わってきて、アンサンブルの楽しさを感じさせてくれました。無理のない掛け合いもとてもよく合っていました。パート間の音量のバランスも良いですね。 これからも一人一人の細やかな右指の弦の弾き方など、より一層ギターならではの綺麗な音色が出せるよう弾き合って聴き合って研究して、色々なレパートリーを増やし、またぜひ聴かせてください！応援しています。

## 【お問い合わせ】

全国学校ギター合奏コンクール2024 開催事務局(現代ギター社内)  
〒171-0044 東京都豊島区千早1-16-14  
Tel.03-3530-5341